

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年8月1日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済学部政治学科(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2023年7月8日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	慶熙大学(日本語名) 경희대학교 (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/英語
留学期間	2023年3月～2023年6月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 3～6 2 学期: 9～12 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	32843
創立年	1949

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	1289000	136736 円	
食費	1850000	203500 円	
図書費	30000	3200 円	教科書
学用品費		円	
携帯・インターネット費	100000	10000 円	
現地交通費	175000	19000 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	350000	38000 円	
被服費	420000	46200 円	
医療費		円	
保険費	570000	52705 円	形態: 明治大学所定
渡航旅費	650000	71000 円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他	140000	15400 円	日用品
その他	195000	18150 円	結核検査
合計	5769000	607891 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地: 成田 目的地: 仁川 経由地:	
復路 出発地: 仁川 目的地: 羽田 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: ジップエアー 料金: 47000 復路 航空会社: ピーチ 料金: 24000 ∴ 合計: 71000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

学生寮(寮の名前:せふあ) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数1)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学からの連絡

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

自炊不可なことが不安だったが料理をしなくてというプレッシャーなく、食材の期限も気にすることなく、逆に自由な食生活ができて楽だったなとも思う。近くに学生食堂もあって便利！ヨーグルトとサラダは自分で買って冷蔵庫保管してよく食べてました。ルームメイトは当たりはずれが大きいので不安な人は一人で住めるところ探すのがおすすめ。でもいい経験にはなる。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:学校の診療所)2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

旅レジ、外務省からのメールなど受信

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のWi-Fiは弱いときや繋がらないときもあるが使える状態だった。カフェや飲食店、バスや駅にもWi-Fiが飛んでいる。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

外国人登録証をゲットしてすぐに銀行を作ってそこに送金した。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

日本食も調達できるけど高いので味噌汁、日本のカレーなどはおすすめ。わたしは一度も日本食恋しくありませんでした、、! 変換プラグ

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
english composition	英作文
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75 分が2回
担当教授	Patricia Jones
授業内容	エッセイやメールの書き方。決められた構成にのっとり書く。
試験・課題など	中間、期末テスト エッセイ2回
感想を自由記入	毎回クラスメイトと簡単な質問をしあって交流する時間があり、仲良くなれたので良い機会だった。先生がとてもやさしく、基本のきから教えてくれる。ライティング入門という感じ。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
english reading	英語読解
科目設置学部・研究科	Applied English Language and Translation Studies
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Bagley Jonathan Ross
授業内容	ジョージ・レイコフのフレーミング論についてアメリカ政治をメインに学んでいく。社会問題や世界で起きている出来事など身近なものについても議論をする。
試験・課題など	中間・期末テスト レポート1回 お題に対して自分の意見を投稿する10回
感想を自由記入	英語読解というタイトルではあるが、普通に政治の授業であった。難しい。先生いわく、critical reading の授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
korean1	韓国語1
科目設置学部・研究科	学部外開講
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Jong-Min Kim
授業内容	初歩的な韓国語を学ぶ。あいうえおからスタート。簡単な文法まで学ぶ。
試験・課題など	中間・期末テスト ほぼ毎週簡単な復習課題
感想を自由記入	先生が生徒のことをとてもよく考えてくれる。フィールドワーク(任意)を提案してくれたり、お菓子やすいかを持ってきてくれたり、とにかくサービス精神が旺盛。評価に関してもとてもやさしい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Understanding of Korea society		韓国社会理解	
科目設置学部・研究科	sociology		
履修期間	1 学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、オンデマンド(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が1回		
担当教授	Hee-Je Bak Gowoon Jung		
授業内容	韓国社会について広く学ぶ。経済発展や宗教、国民性など。		
試験・課題など	中間・期末テスト ジャーナル5回		
感想を自由記入	フルオンデマンドな点は便利だったが、講義をまとめるジャーナルが大変だった。150分×4週間分をまとめるので、ためてしまうときつかった。内容自体はとても興味深く、勉強になった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Korean Culture		韓国文化入門	
科目設置学部・研究科	foundations in the humanities and social sciences		
履修期間	1 学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Jee Hyekyung		
授業内容	韓国の文化的背景を学ぶ。歴史、思想、文学、宗教といった面からのアプローチ。		
試験・課題など	中間テスト ビデオ作製 フィールドワークレポート		
感想を自由記入	シャーマニズムなど、今まで知らなかった、韓国にまつわる知識が得られて有用であった。先生は英語がとても得意なわけではなく、聞きづらいことも多かった。しかし優しい。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	語学要件達成
	8月～9月	奨学金と留学の選考
	10月～12月	出願
留学開始年	1月～3月	結核検査、ビザ申請、航空券購入、履修登録、留学開始
	4月～7月	中間テスト、期末テスト、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

とにかく、韓国が好きで、好きが強まってもっと韓国を知りたいと思ったのがきっかけでした。授業や日々の生活を通して韓国を近い距離から感じることができ、大満足の留学となりました。もっと滞在したかったのが本音です。

私は韓国語が読める、少し話せる、という状態で留学しました。全く韓国語ができないヨーロッパ人などは生活が少し難しそうに見えたので、少しは韓国語が分かる状態で韓国に行くことをお勧めします。日本語表記は思っているよりありません。英語、中国語はあります。

最後に、留学前不安に思っていたことは、いってみると案外何とかなるものです。よく考えて行動することも大切ですが、時には考えすぎずに飛び込んでみることもありなのではないかと思います。留学中も、やるか、やらないか、行くか、行かないか、そういった判断を迫られることが多くありましたが、やってみる、いってみることによる後悔はほぼありませんでした。逆にやらない、行かない、といった消極的な判断は後から後悔を呼びます。自ら動き、チャンスをつかみに行く、行動の幅を広げていくことが、新しい気づきや出会いのきっかけになると強く感じたので、皆さんもぜひ積極的に行動してみてください。

